

卒前支援プロジェクト

愛媛県は、大学や医療機関等と連携し、「キャリア形成卒前支援プラン」において、学生の地域医療等に対する意識の涵養を図るため、以下の「卒前支援プロジェクト」を策定します。

対象者

- ① 愛媛県地域医療医師確保奨学金貸与条例に基づき奨学金の貸与を受けた学生（地域枠学生）
- ② 愛媛県選出の自治医科大学生（自治医科大学生）
- ③ その他キャリア形成卒前支援プランの適用を希望する学生

目 的

- 現地実習などを通して、地域医療に従事することの意義を学ぶ。
- 地域医療におけるプライマリ・ケアの概念や実態について知見を深めその重要性を学ぶ。
- 地域の住民、環境、産業に触れ、地域医療に求められる多様なニーズを学ぶ。

学年	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生
臨床実習・ワークショップ	【愛大】地域医療ワークショップ（準正課・選択）					
	【愛大】早期医療体験実習（正課・必修）			【愛大】地域医療現場における臨床実習（正課・必修）		
	【愛大】実地医療体験実習（9月）（準正課・選択）				【自治医大】地域医療Ⅱ実習（必修）	【自治医大】都道府県拠点病院実習（必修）
地域病院見学・交流	【センター】地域病院見学バスツアー（年数回）					
	【県・各市町・センター】地域医療実習（8～9月）					
	【県・センター】医学生サマーセミナー（8月）					
そ の 他	【県・センター】説明会・意見交換会					【県・センター】説明会・意見交換会
	【県・センター】個人面談（随時）					

※【主催】県…愛媛県、愛大…愛媛大学、自治医大…自治医科大学、センター…地域医療支援センター

○地域医療ワークショップ

【愛媛大学（準正課・選択）】

- 【対象区分】 地域枠学生・その他愛媛大学学生
【対象学年】 1～4年生
【担当講座】 地域医療学講座

（１）地域医療をテーマとした参加型の勉強会

- 【開催時期】 5月～12月（予定）
【開催方法】 週に1度昼休みに、対面またはオンラインで、約16回にわたり開催
【内 容】 愛媛県各地域における地域医療の現状と課題などをテーマに取り上げ、ワークショップ形式で話し合う。



（２）地域医療現場で活躍する医師による講演とワークショップ

- 【開催時期】 10月（予定）
【開催方法】 オンラインで開催
【内 容】 地域医療の第一線で活躍する医師の講演と将来のキャリアアップについてワークショップ形式で討論する。

○早期医療体験実習

【愛媛大学（正課・必修）】

【対象区分】 地域枠学生（※地域病院での実習は、地域枠学生のみ）・その他愛媛大学学生

【対象学年】 1年生

【担当講座】 地域医療学講座/地域医療再生学講座/地域救急医療学講座/地域生活習慣病・内分泌学講座

愛媛県内のサテライトセンターでの地域医療体験合宿

【開催時期】 9月に1週間（予定）

【内 容】 「早期医療体験実習」は、医学の専門知識を会得する前に医療及び高齢者福祉の現場を体験し、将来医師となる者としての自覚を高め、「患者の痛みのわかる」医師となるよう自らの学びを促進することを目的として、医学科1年生全員を対象に実施している。地域枠学生は全員が地域サテライトセンター（四国中央病院・八幡浜総合病院・済生会小田診療所・野村病院・愛南町）に配置され、体験合宿（地域の現状を調査、医療や介護体験、住民や現場で働く人たちとのコミュニケーションなど）を通して地域医療を学び、住民が人生の最期まで安心して暮らすことのできる将来に向けての構想を現地のスタッフや住民を交えて討論する。



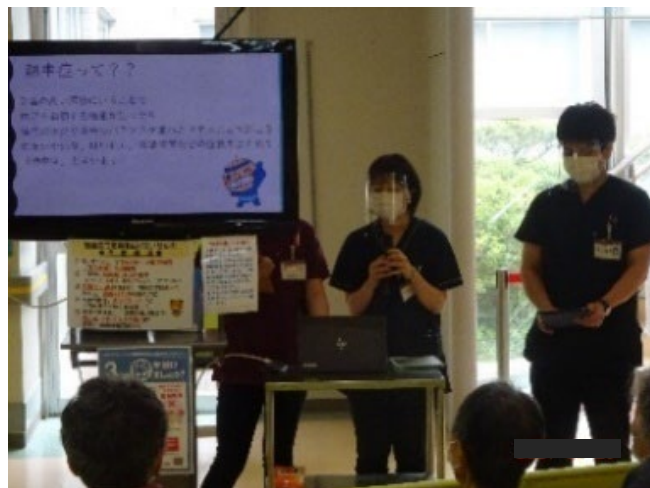
○地域医療現場における臨床実習

【愛媛大学（正課・必修）】

- 【対象区分】 地域枠学生・その他愛媛大学学生
【対象学年】 4～5年生
【担当講座】 地域医療学講座

地域医療現場における保健・医療・福祉（介護）活動を学ぶ実習

- 【開催時期】 5月～3月中、5日間×2箇所（予定）
【内 容】 地域サテライトセンターが設置されている久万高原町、西予市野村町、宇和島市津島町、愛南町などで、産業体験（酪農、漁業やミカン農家での体験実習）、民泊、健康教室、医療や介護の業務体験、患者や住民、現場で働く人たちなどとのコミュニケーションを通して地域医療に求められる多様なニーズを学ぶ。



○実地医療体験実習

【愛媛大学（準正課・選択）】

【対象区分】 地域枠学生・その他愛媛大学学生

【対象学年】 1～3年生

【担当講座】 看護学科

地域包括ケアの多職種間チーム医療を体験する実習

【開催時期】 9月頃の5日間（予定）

【内 容】 地域医療の実体験、患者や家族への理解、多職種連携の3つを目的とし、看護学科生と共同で実施する早期体験プログラム。

久万高原町・野村町・松野町・愛南町において、地域包括ケアの現場で不可欠な多職種間のチーム医療を体験し、課題や改善策を検討する。病気を抱える住民と一緒にデイ・サービスやデイ・ケア、買い物や医療機関への受診に同行することで住民目線の地域包括ケアの現状を体験するとともに、医療を提供する立場としても、医療・介護・福祉の多職種の役割を体験する実習を行う。実習後は、将来の地域医療を支える仲間と一緒に地域包括ケアの在り方をテーマとしたグループディスカッションを行い、課題解決のための将来構想を提案する。



○地域医療Ⅱ実習

【自治医科大学（必須）】

- 【対象区分】 自治医科大学学生
【対象学年】 5年生
【担当講座】 地域医療学部門

愛媛県内の地域医療を第一線で体験できる実習

- 【開催時期】 8月下旬～9月上旬
【内 容】 地域医療に対する動機を明確にし、地域医療人としてのキャリア形成を行うことを目的として、愛媛県内の医療機関で2週間の実習を行う。
実習期間中は外来や病棟の総合的な診療に加え、医療チームの一員として、地域包括ケアや予防医療、在宅医療など、愛媛県内の地域医療を第一線で体験することで医療現場における実践的能力の向上を図る。
なお、実習先は自治医科大学の臨床教員が調整することとなっており、例年、中規模病院や診療所で実習を行っている。

○都道府県拠点病院実習

【自治医科大学（必須）】

- 【対象区分】 自治医科大学学生
【対象学年】 6年生
【担当講座】 地域医療学部門

愛媛県内の拠点病院で実施する臨床参加型実習

- 【開催時期】 5月～6月
【内 容】 愛媛県立中央病院など愛媛県内の拠点病院において、多岐に渡る診療に触れながら、自分の将来設計を考えることを目的に1か月間の臨床参加型実習を実施する。
指導医のもとで自ら患者を受け持つことで、全人的実践能力や患者中心のチーム医療を学ぶことに加え、医療現場における主体性や責任感を育む。

<実習項目>

- ・外来診療（初診、再診、救急）
- ・入院診療
- ・医療面接
- ・身体診療
- ・診断の進め方
- ・検査の選択
- ・患者への説明と患者の意思決定支援
- ・療養指導と服薬指導
- ・紹介（コンサルテーション）の方法
- ・診療記録記載 等

○地域病院見学バスツアー

【地域医療支援センター（希望者）】

- 【対象区分】 地域枠学生・その他愛媛大学学生
【対象学年】 1～4年生（5年生以上の参加も可）
【担当部署】 地域医療支援センター

地域医療病院や地域の特性を知る見学バスツアー

- 【開催時期】 5月～12月、年2～3回程度（予定）
【内 容】 県内の地域医療病院（1回のツアーにつき1～2病院）へバスで移動し、院内見学や院長講話等の聴講、実習などを行う。また、観光地でランチタイムを過ごすなどして、地域の産業や環境を知る。



○地域医療実習

【愛媛県・各市町・地域医療支援センター（希望者）】

【対象区分】 地域枠学生・自治医科大学生・その他県内外の希望学生

【対象学年】 1～4年生（5年生以上の参加も可）

【担当部署】 地域医療支援センター

各市町立病院・診療所等での滞在型の地域医療実習

【開催時期】 8月～9月（各実習は1～5日間）

【内 容】 愛媛県の地域医療に興味・関心を持つ医学生向けに、地域医療の現場を体験し、理解を深める機会として、県内の市町立病院・診療所等での滞在型研修を実施する。

実習プログラム例①

	午前	午後
1日目	・オリエンテーション ・院内施設見学 ・外来見学(内科等)	・往診見学 ・小講義
2日目	・外来見学(外科等) ・検査見学(内視鏡、エコー)	・外来見学(小児科等) ・特養での介護実習 ・小講義、ディスカッション

実習プログラム例②

	午前	午後
1日目	・オリエンテーション ・院内施設見学 ・外来見学(内科等)	・往診見学 ・小講義
2日目	・外来見学(外科等) ・検査見学(内視鏡、エコー)	・病棟回診見学 ・栄養相談 ・カンファレンス、小講義
3日目	・外来見学(外科等) ・電子カルテ講習	・手術見学 ・特養での介護実習 ・カンファレンス、小講義
4日目	・在宅看護実習 ・小講義	
5日目	・リハビリ見学 ・血液透析見学	・検査室業務見学 ・糖尿病教室 ・小講義、ディスカッション



○医学生サマーセミナー

【愛媛県・地域医療支援センター（参加推奨）】

【対象区分】 地域枠学生・自治医科大学生・その他県内外の希望学生

【対象学年】 1～6年生

【担当部署】 地域医療支援センター／地域医療学講座

東・中・南予の地域の現状と課題に関するセミナー・交流

【開催時期】 8月中旬の半日～1日

【内 容】 県内の地域医療についての講義や勤務医を交えての意見交換等を通じて、地域医療に関する理解を深めるとともに、将来地域医療に従事する同世代の方々と、学年や大学を越えて交流を深めることを目的に実施する。セミナーでは、県内各地域における観光資源を含めた特色や地域医療の現状や課題を各地域の公立病院の院長や行政担当者から講演を受けた後、各々の地域の「地域医療から見たまちづくり」をテーマに演者を交えてワークショップ形式で討論する。



○制度説明会・意見交換会

【愛媛県・地域医療支援センター（必須）】

- 【対象区分】 地域枠学生
【対象学年】 1年生・6年生（※学年ごとに実施）
【担当部署】 地域医療支援センター

地域枠制度に関する説明会・意見交換会

- 【開催時期】 7月～8月頃（予定）
【内 容】 地域医療支援センター長から入学後又は卒業後のキャリア等に関する説明、愛媛県担当者から地域枠制度等に関する説明を受けた後、質疑応答・意見交換を行う。



○個人面談

【愛媛県・地域医療支援センター（随時）】

- 【対象区分】 地域枠学生
【対象学年】 1～6年生
【担当部署】 地域医療支援センター／愛媛県医療対策課

地域枠制度やキャリア形成等に関する相談など

- 【開催時期】 随時
【内 容】 愛媛県担当者及び地域医療支援センター専任医師が、地域枠制度やキャリア形成等に関する様々な質問や相談に対応する。